

2016 年 11 月 9 日

報道関係各位

ソラスト、医療事務事業にスマートフォン型タイムレコーダーを導入 ～医療機関に勤務する 2 万人の社員の働き方の改革を目指す～

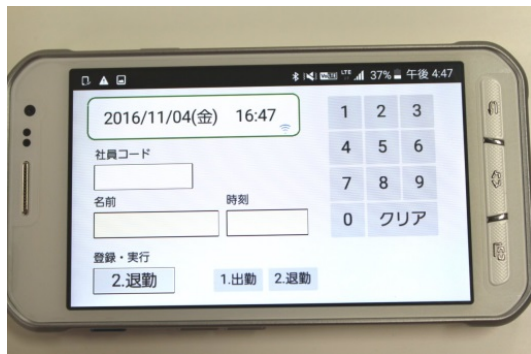
株式会社ソラスト（本社：東京都港区、代表取締役社長：石川泰彦、東証一部：証券コード 6197。以下「ソラスト」）は、ICT 活用の一環として、医療事業部門に勤務する社員約 2 万人を対象に、スマートフォン型タイムレコーダーを 2016 年 11 月より導入し、勤怠管理の効率化と働き方の改革を目指します。

ソラストでは全国 1,500 カ所以上の医療機関において、約 2 万人の社員が業務を行っております。病院やクリニックは、自社のオフィスとは異なり、弊社社員が使うことができる機器には大きな制約があります。これは委託や派遣の形態にとって共通の課題であり、業務や労務管理において IT 機器の導入が遅れ、紙や手作業が数多く残っています。

今回新たに導入したスマートフォン型タイムレコーダーは、専用スマートフォンと IC カードを用いた出退勤打刻システムで、インターネットに接続して出退勤打刻が行えるほか、残業申請や休暇申請を行う機能も有しています。打刻データなどの勤怠状況は、社員とその管理者が双方にリアルタイムで確認できるようになります。これによって、可能な限り残業を回避し、ワークライフバランスの観点から働き方の改革を推進しやすくなります。また、本システムの導入により、手作業での勤務集計の解消や、集計誤りなどのリスクが回避でき、加えて出退勤打刻から勤怠集計、給与計算まで一連の勤怠管理プロセスを同一システム上で行うことで、これまでとは比較にならない効率化を図ることができます。本システムは本年 11 月より順次導入を開始し、来年 2 月までにはすべての弊社の受託先病院での導入を完了する予定です。

ソラストは今後も ICT を活用し、属人的で生産性が低いと言われる日本のサービス産業において、「人 + ICT」の新しいサービスモデルによって、「仕事の仕方の改革」と「働き方の改革」を推進し、質の高いサービスを提供してまいります

スマートフォン型タイムレコーダー画面



病院での出退勤打刻の様子



— 報道関係者のお問い合わせ先 —

株式会社ソラスト 広報室

〔TEL〕 03-3450-2724（直通） 〔Email〕 koho@solasto.co.jp

株式会社ソラスト（旧社名：株式会社日本医療事務センター） ◇WEB サイト <http://www.solasto.co.jp/>

1965年に日本初の医療事務教育機関として創業し、2015年10月に創業50周年を迎えました。2016年6月に東証一部へ上場。2万5千人を超える社員を擁し、全国の医療機関から医療事務を受託する医療関連受託サービスをはじめ、首都圏・関西圏・名古屋地区で訪問介護や通所介護など在宅系を軸とした「介護サービス」、東京都認証保育を中心とした「保育サービス」を展開しています。2016年3月期の売上高は630億円です。